



# 7 新型コロナウイルスの感染予防に関する 主な取り組み

※2023年5月8日の新型コロナウイルス感染症の第2類から第5類への指定変更に伴い、一部の取り組みを終了しております。

## ◆ご利用のお客さまへの対応

### ■ 定期消毒作業(抗菌剤によるコーティング・消毒液による清掃)

新型コロナウイルスの感染予防を図るため、電車車内の手すり、つり革、車内の座席シートおよび空調フィルターに抗ウイルス、抗菌剤によるコーティングをいたしました。また、自動券売機、自動改札機、待合室、階段手すり、旅客トイレ、エスカレーター手すり、エレベーター押しボタンなどの駅設備には定期消毒を実施いたしました。このほか、改札カウンターおよび待合室の自動ドア開放による換気、感染予防をお願いする放送、すべてのトイレにハンドソープの設置、呼び出し用インターホン、飛沫対策シールド等の設置、全72駅にお客さま向けアルコール消毒液の設置をいたしました。



▲駅消毒液設置



▲駅設備消毒作業



▲飛沫対策シールド



▲呼び出し用インターホン

### ■ 外気導入空調による車内換気

当社の車両はすべて(100%)に外気導入空調を設置し常時車内換気を行っているほか、概ね10分間隔以内の駅停車時にドア開閉による空気の入れ替えが行われております。

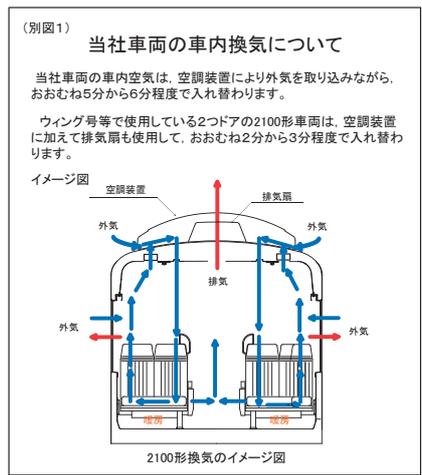
また朝、夕のウィング号は、停車駅が少ないため駅間乗車時間が長くなりますが、空調装置に加えて排気扇を使用し強制換気を実施(別図1参照)、座席にも余裕がありますので是非ご利用ください。



▲車内消毒清掃



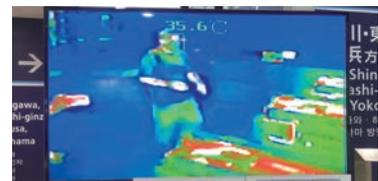
▲座席コーティング



▲当社車両の車内換気について

### ■ 体温測定システムの設置

お客さまに安心して駅をご利用いただくため、訪日外国人のお客さまの乗車も多い、羽田空港第3ターミナル駅2階改札口に体温測定システムを設置いたしました。



▲体温測定システム

### ■ 混雑を避けたオフピーク乗車のご協力依頼

当社ホームページにて、車内換気や感染対策について紹介するとともに、座席指定制の各ウィング号のご紹介、主要駅(品川駅、横浜駅)の平日朝夕ラッシュ時のご利用状況を紹介するなど、快適なご利用へのご案内や、ラッシュ時間帯を避けたオフピーク乗車にご協力をお願いいたしました。

### ■ 企画乗車券ご利用のお客さまへの取り組み

「みさきまぐろきっぷ」などのおトクなきっぷは、沿線自治体や各加盟店舗との調整、受け入れ体制および感染拡大防止対策の整備状況の確認を実施するとともに、加盟店の混雑状況表示システムを活用するなど、安全、安心にお出かけいただけるよう、対策に取り組みました。

### ■ 京急ミュージアムの感染対策

京急ミュージアムでは、館内設備や備品などの定期的な除菌を行うとともに、入館人数制限やWEB事前予約を行うなど、感染対策を徹底いたしました。



## ◆当社従業員への対応

お客さまに感染させない、自らも感染しない行動として、手洗い、手指消毒の徹底、出退勤時の検温等社員の健康管理、駅事務室各所の消毒、換気を実施、執務室入口等に消毒液を設置、執務室内、食事スペースにアクリル板を設置し、トイレには手指用の石鹸と消毒液および便座用消毒液を設置いたしました。

### ■京急グループ本社エントランス・執務室の対策

本社入口に検温機能付消毒ディスペンサー、受付にはアクリル板を設置し、安心して来館できるよう措置を講じました。また、執務室内、本社社員食堂にも消毒液、アクリル板を設置いたしました。



▲検温機能付消毒ディスペンサー



▲本社受付

### ■現業休憩所の追加・喫煙人数の制限

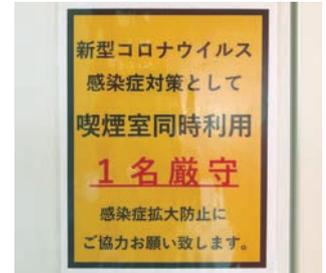
乗務区では、休憩所を増やすため会議室の一部を休憩所として活用し、三密回避に努めております。また、マスクを外す場面である喫煙所では、人数制限を実施いたしました。



▲休憩所の追加



▲利用の注意喚起



▲喫煙所利用人数制限

### ■現業社員食堂の対策

マスクを外す場面である食堂では、アクリル板を設置し、4人席は対角線の座席配置、横並び座席では間隔を空けた利用制限を実施いたしました。



▲入口の消毒液



▲4人席の利用制限



▲横並び座席の利用制限

### ■会議・イベント・訓練の対応

会議の場面では、WEB会議を行うなど大人数での対面を避け、対面開催の際には、人数制限の実施や広い会議室を使用するなど、三密を避けて実施いたしました。また、イベントでは消毒液の設置などの対策を実施、訓練では基本的な感染症対策のほか、人数制限を講じ実施いたしました。



▲WEB会議状況



▲イベント会場への消毒液設置